

株主の皆様へ

第150期 中間報告書 2021年4月1日~2021年9月30日



 ${\color{red}New Japan Chemical Co..}\, Ltd.$

証券コード:4406



株主の皆様へ



ウィズコロナ時代に変革を加速するため、 成長分野の見極めおよびリソース配分の最適化を図ってまいります。 代表取締役 社長執行役員 **三浦芳樹**

経営理念

私たち新日本理化グループは、もの創りを通して広く社会の 発展に貢献します。

Vision2030~2030年のありたい姿~



Be the best **SPICE!**

~心躍る極上のスパイスになる~

キラリと光る唯一無二の個性をもった素材のスパイスで、 世界をより、健やかで豊かなものに、 毎日をもっと、心ときめくものに。

財務ハイライト (連結)







事業の概況

株主の皆様におかれましては、平素は格別のご高配を賜り 厚くお礼申し上げます。

ここに当社第150期第2四半期(2021年4月1日から2021年9月30日まで)における概要をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、中国や米国、欧州各国において、新型コロナウイルス感染症のワクチンの普及などにより経済活動再開の動きが見られた一方、東南アジア諸国では引き続きロックダウンが実施されるなど厳しい制限下にありました。わが国経済においては、新型コロナウイルスの変異株の影響を受け再度緊急事態宣言が発出されるなど、厳しい行動制限が敷かれる一方、ワクチンの普及や東京五輪開催など経済活動の加速につながる動きもみられました。

当社グループを取り巻く環境においては、ウィズコロナ下の社会経済活動が一定程度浸透したことにより、当社グループ製品の需要は回復基調で推移しました。一方、原料市況は、東南アジア地域のロックダウンにより植物油脂などの調達が厳しい状況にあったほか、ナフサ価格の高騰が続きました。

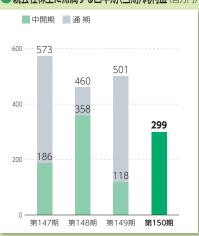
このような環境の中、当社グループにおきましては、再度の緊急事態宣言下においても感染予防対策の徹底や在宅勤務の実施により事業活動の継続に注力しました。また、原料価格の高騰に応じた価格改定を実施したほか、モビリティや電子材料向けの樹脂原料や医療器具向けの樹脂改質剤など機能性素材の積極的な拡販に努め、販売増につなげました。さらに今年5月にオープンした京都R&Dセンターでは、環境課題へのアプローチを強化するべく、バイオマス可塑剤や100%植物由来エステル油の開発を進めております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、152億1千2百万円となり、損益面では、営業利益3億9千1百万円、経常利益5億5百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益2億9千9百万円となりました。

中間配当につきましては、業績および財務状況、今後の経済 情勢等を総合的に勘案し、見送りとさせていただきたく、ご了 承賜りますようお願い申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも末永くご支援賜りますようお願い申し上げます。

●親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益(百万円)

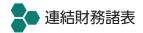


●総資産・純資産・自己資本比率 (百万円·%)

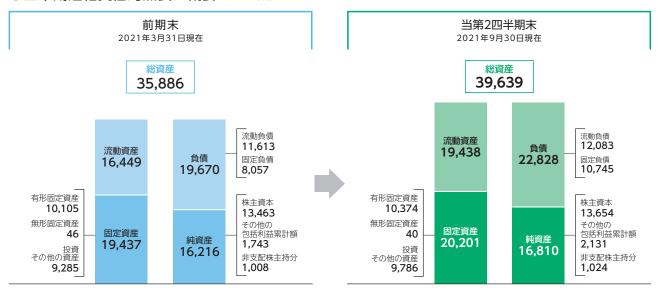


●1株当たり四半期(当期)純利益 円



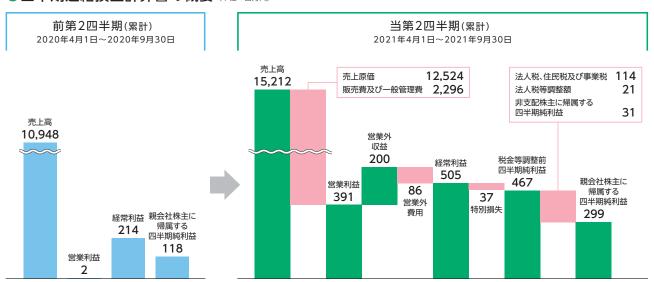


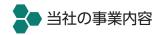
●四半期連結貸借対照表の概要 (単位: 百万円)



(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

●四半期連結損益計算書の概要 (単位: 百万円)





原料

製品分野 (主な製品)

主な使用分野

天然油脂 (ヤシ油、パーム油)

オレオケミカル

アルコール

界面活性剤



化粧品



可塑剤

耐熱性可塑剤

耐放射線可塑剤

自動車



住宅設備



石油由来原料 (ナフサから 得られる基礎化学品) 合成樹脂原料

ポリエステル原料

エポキシ樹脂硬化剤

医療器具



電子製品



機能性化学品

結晶核剤潤滑油

ポリイミド

80

主要製品の概況

オレオケミカル

トイレタリーおよび繊維関連の需要がコロナ前の水準 に回復しました。また、原料の植物油脂の価格高騰を 受け、製品価格見直しなどの対応を機動的に行いました。

可塑剤

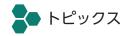
壁紙や床材などの原料となる住宅産業向け可塑剤は、前年度末から海外品の需給がタイトな状態が続いていることを受け、当社グループの製品を含む国内品の需要が堅調に推移しました。

合成樹脂原料

自動車の部材や塗料に使用される樹脂原料の販売が堅調だったほか、LED封止材向けの販売が好調に推移しました。

機能性化学品

注射器のシリンダーに使用される結晶核剤や、ハードディスクドライブのモーター向け潤滑油の販売が伸長しました。



TOPICS-1 サステナブルファイナンスの活用

2021年9月、当社の新たな研究開発施設である「京都R&Dセンター」の建設資金について、環境改善効果のある事業(グリーンプロジェクト)に使途を限定する「グリーンローン」により調達することを決定しました。また、借入先の1社である株式会社日本政策投資銀行より「DBJ環境格付」を取得しました。

当社は京都R&Dセンターを拠点に、エネルギー消費の効率化を図りながら、バイオマスなどの天然素材やクリーンエネルギーを活用する事業の拡大に取り組むことで、環境価値の創出と企業の成長を一体として追求してまいります。





TOPICS-2 可塑剤で「バイオマスマーク」認定を取得

当社製品の可塑剤4品目について、一般社団法人日本有機資源協会が運営する「バイオマスマーク*」の認定を取得しました。これらの製品は、アブラヤシから採取されるパーム油やパーム核油のほか、大豆油などの植物由来原料を用いたもので、低炭素社会の実現に寄与します。今後も環境負荷を抑えたサステナブルな製品開発に積極的に取り組んでまいります。

※生物由来資源(バイオマス)を利用し、品質および安全性が関連法規等に適合する環境商品に付与できるマークのこと。

TOPICS-3 オンライン決算説明会を開催

2021年3月期決算より、決算説明会動画のオンライン配信を開始しました。現在、当社社長の三浦による、2022年3月期第2四半期の業績および中期経営計画の取組みについてのご説明を視聴いただけます。当社ホームページの「IRライブラリ」より、是非ご覧ください。



●会社概要 (2021年9月30日現在)

社 名 新日本理化株式会社

本 社 所 在 地 大阪市中央区備後町二丁目1番8号

備後町野村ビル

設 立 1919 (大正8) 年11月10日

資 本 金 5,660,863,449円

従業員数 439名(連結)

営業所 大阪(本社)、東京エ 場 京都、徳島、川崎、堺

研究 所 京都

●重要な子会社および関連会社 (2021年9月30日現在)

	連結子会社	日新理化株式会社/アルベス株式会社
		日東化成工業株式会社/NJC Korea Co.,Ltd.
	持分法適用 会社	Emery Oleochemicals Rika (M) Sdn.Bhd.
		台湾新日化股份有限公司

●取締役 (2021年9月30日現在)

代表取締役 藤本万太郎

代表取締役 三浦 芳樹

 取
 締
 役
 川
 原
 雨
 研究開発本部

 執
 行
 役
 員
 エグゼクティブフェロー

社外取締役 清 水 順 三

社外取締役 村 井 修 一

社外取締役 中川 真 二(常勤監査等委員)

社外取締役 織田貴昭 (監査等委員)

社外取締役 竹林満浩



株式の情報

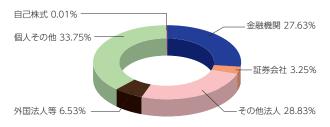
●株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行可能株式総数 発行済株式の総数 150,000,000株 37,286,906株 (うち自己株式2,122株)

株主数

11,970名

株式分布状況 (所有者別)



大株主(上位10名)

株主名	持株数(株) 持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,329,400 8.93
株 式 会 社 り そ な 銀 行	1,861,533 4.99
株式会社西日本シティ銀行	1,633,300 4.38
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	1,260,500 3.38
フクダ電子株式会社	1,199,000 3.22
CREDIT SUISSE AG, DUBLIN BRANCH PRIME CLIENT ASSET EQUITY ACCOUNT	1,017,300 2.73
日 油 株 式 会 社	922,875 2.48
野村貿易株式会社	850,100 2.28
株式会社大阪ソーダ	758,900 2.04
東洋テック株式会社	738,000 1.98

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

基 準 日 定時株主総会の議決権 3月31日

期末配当3月31日中間配当9月30日

臨時に必要がある場合は、その都度公告いたします。

公 告 方 法 電子公告とし、当社ホームページ (https://www.nj-chem.co.jp/) に掲載いたします。

ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経

済新聞に掲載いたします。

单元株式数 100株

上場 証券取引所 東京証券取引所 市場第1部

証券コード 4406

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

TEL 0120-094-777 (通話料無料)

[受付時間 9:00~17:00(土、日、祝祭日、年末年始を除く)]

ホームページ https://www.tr.mufg.jp/daikou/

◆株式に関するお手続きについて

お手続き内容	お問い合わせ窓口	
・氏名、住所の変更 ・単元未満株式の買取・買増請求	□証券会社の□座で株式をご所有の株主様	お取引の証券会社
・配当金の振込先指定 ・その他株式に関するお問い合わせ	特別口座で株式をご所有の株主様	三菱UFJ信託銀行株式会社
・未受領の配当金に関するお問い合わせ ・郵便物に関するお問い合わせおよび再送付のご依頼	すべての株主様	三菱UFJ信託銀行株式会社

◆特別□座で株式をご所有の株主様へ

特別口座は、2008年末までに証券会社を通じて「ほふり」(証券保管振替機構)に預託されなかった株式について、株主様の権利を保全するために、当社の証券代行機関である三菱UFJ信託銀行に開設した株主ご本人様名義の口座のことです。特別口座は証券会社の口座と異なり、株式の売買ができませんので、証券会社の口座に移管されることをお勧めいたします。また、単元未満株式につきましても、証券会社の口座に振替えることができます。お手続き方法につきましては、三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。

⑥新日本理化株式会社







見やすいユニバーサルデザイン フォントを採用しています。